

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	教育相談		
担当者(Instructors)	高柳 伸哉	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
「教育相談に必要な基礎的知識と教育相談の進め方」を授業のテーマとする。また発達の状態に即しつつ、個々の心理的特質や教育的課題を適切に捉え、支援するために必要な基礎的知識（カウンセリングの意義、理論や技法に関する基礎的知識を含む）を身につけることを到達目標とする。学校における教育相談の意義と理論を理解する。現代社会における子どもや家庭の問題、教育相談の特徴、教師のあり方等の教育相談の課題を把握する。次に、不登校・いじめ・反社会的行動・虐待・発達障害等の諸問題に対する教育相談の進め方、校内・校外での連携の取り方を学ぶ。最後にカウンセリングマインドの必要性を理解し、生徒への的確な対応や気づきを把握する方法を考察する。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	実際の教育相談を設定した演習形式の学習も随時に取り入れる。2、3人でのワーク、多人数でのグループワークを実施することもある。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	本授業の概要	授業計画、授業方針等、教育相談とは	□
第2回	教育相談の意義と課題	1教育相談概要 2教育相談の歴史 3教育相談のあり方	□
第3回	教育相談に関わる心理学の基礎的な理論と概念	来談者中心療法等心理的アプローチの基礎知識	□
第4回	学校教育におけるカウンセリングマインドの必要性	児童・生徒の理解と対応	□
第5回	カウンセリングの基礎的な姿勢や技法	1子どもの話を聞く 2子どものメンタルな問題	□
第6回	教育相談に関わる社会的な環境と家庭の問題	現代社会における子どもの問題	□
第7回	不応や問題行動と教育相談（1）不登校	不登校問題の背景、発生要因と対応	□
第8回	不応や問題行動と教育相談（2）いじめ	いじめ問題の理解といじめへの対応	□
第9回	不応や問題行動と教育相談（3）非行等	反社会的行動(非行・逸脱)の背景と対応	□
第10回	発達障害・虐待の理解と教育相談の進め方	1発達障害とは何か 2学校で問題となる三つの発達障害 3虐待の理解	□
第11回	教育相談を行う際の問題の立て方と進め方	見立てと方針、早期対応	□
第12回	校内体制の整備、組織的な取り組み	生徒の起こす問題行動と組織的対応	□
第13回	地域の専門機関との連携の必要性	社会資源とネットワークの構築	□
第14回	学校不応や問題行動の予防と気づき	予防的教育相談と開発的教育相談	□
第15回	本授業のまとめ	教育相談の講義のまとめと振り返り	□

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
毎回の授業には、いくつかのテーマがそれぞれに配置されている。事前学習は、各テーマに関する参考書、資料等が事前に提示されるので予習をしてください。（2時間）事後学習は、授業内でテーマが提示されるので、それをまとめること。（2時間）

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)

毎回、講義時に考察課題や授業に関するまとめ、感想・質問が提示される。提出された用紙は採点され、全体の傾向について講評する。また、授業に関する質問は匿名化の上で次回授業開始時に全体で共有し、解説・検討する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
	◆ 2018人間健康DP1	教育相談の意義と課題、教育における心理的な視点の活用について理解し、説明することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
0%	0%	0%	40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内における試験を実施する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし。テキストは使用せず、授業内容に応じて資料を配付する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	河村茂雄著、教育相談の理論と実際、文化出版	
2		
3		
4		
5		